

高崎市新町地域審議会懇談会対応整理表

平成18年9月28日(木)開催

新町支所地域振興課

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
<p>丸山 英昭 委員 1 図書館建設事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月1日から閉館し、来年1月から教育会館で仮開館するということだが、仮開館の規模はどの程度なのか、また新館の竣工はいつになるのか。 ・建替え期間中は住民サービスの低下はやむをえないと思うが、その期間をなるべく短縮していただきたいが。 ・教育会館では一部開館となってしまうと思うが、現在ある蔵書数のまま仮開館出来るような場所は他になかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の蔵書数は閉架図書も含め7万5千冊程度あるが仮開館では児童図書500冊、一般書4千冊から6千冊程度、その他雑誌類については現在と同数を並べ閲覧していただく予定です。 竣工は平成20年の夏頃を予定している。 ・蔵書の移転等のさまざまな整理作業を伴いますので、10月から閉館し、平成19年1月からは教育会館で仮開館を実施、平成20年夏頃の新館開館まで約1年半という期間を予定しているが、準備が出来しだい前倒して開館したい。 ・さまざまな検討を重ねましたが、最適な場所が無く、最終的には教育会館でということになりました。 	<p>図書館長</p> <p>地域振興課長</p>
<p>福田 美代子 委員 1 図書館建設事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館ではどのくらいの蔵書数を予定しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・約10万冊を予定しています。 	<p>図書館長</p>
<p>森戸 久人 委員 1 ガス管の埋設深度について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管の埋設深度は合併後80cmでガス管は1m20cmとなっている。工期の短縮や予算の軽減を考え同じ方式では出来ないものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管の埋設深度は場所によって異なり、車両の多いところではある程度の深さを保っております。合併前は1m20cmを基準にやっておりましたが合併協議の中で高崎方式に合わせるということで場所によっては80cmでやっているところもあります。 ・道路法施行令第12条第3項では水管又はガス管の本線を埋設する場合においては、その頂部と路面との距離は1.2メートル(工事実施上やむを得ない場合にあっては0.6メートル)以下としなさいと位置づけられておりますので、ガス管につきましては本日このような意見が出ましたということでガス企業団へ話しをしたいと思っております。 	<p>上下水道事務所長</p> <p>建設課長</p>

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
竹内 久子 委員 1 支所庁舎建設事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・支所と保健センターが複合化するという案が出ておりましたが、今のところどの程度具体的に決まっているのか。 ・支所はいつ頃出来るのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターとの複合化についても新市建設計画策定時に話してありますが、現在内部で検討しているところでございます。従いまして、まだはっきりとしたものが決まっているわけではございません。 ・新市建設計画の中では19年度基本設計、実施設計、20年度に建設工事を行い21年度で現在の庁舎を取り壊すという予定になっておりますが、現在それを見直しておりますので、計画が1年ずれ込むことも当然考えられます。 	地域振興課長
新井 實 委員 1 第一小学校施設整備事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような校舎になるのか。 ・現在新町の学校給食はセンター方式となっているが高崎市では学校に給食室がある自校方式を取っている。新校舎ではどうなるのか。 ・社会教育での施設開放について具体的な話はされているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では建設委員さんから活発な意見が出されており、基本的な配置状況は現在の校舎と同様になるかと思われます。また、校舎の形については現在最終的な案をつめている段階です。 ・自校方式を取り入れる形で現在設計が進められております。 ・地域開放ということだと思いますが、その辺り十分配慮して現在進められております。地域開放を取り入れた場合はセキュリティ対策をどのようにするのか、また多目的スペース等も必要ではないかなど、子供の目線に立った快適な学習環境、使いやすさ、安全性、工事期間中をどのように考えるか、という点から検討が進んでおり、現在基本的な考え方をまとめている段階です。 	教育課長
金井 貴子 委員 1 学校給食について	<ul style="list-style-type: none"> ・第一小は建替えて自校方式になるが、第二小と中学校は今後どのようになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高崎市の場合は基本的に自校方式になっております。一度にというわけには行かないと思いますので、大改修の時期などにあわせて検討され、高崎市全体のバランスを見ながら計画的に進められていくことになるかと思われます。 	教育課長

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
飯塚 吉清 委員 1 当番医について	<ul style="list-style-type: none"> 合併後、新町地域の当番医が無くなったと思われるが。 	<ul style="list-style-type: none"> 新町の先生方は藤岡多野医師会に所属し、新町分区という形で当番医の協力をしていただいております。確かに6月から9月は当番医を置けなかったということですが、これは合併とは関係なく、あくまでも先生方のご都合によるものです。今後もこのような流れで行われると思われます。なお、10月からは当番医がおかれております。 	保健センター所長
2 ふるさと創生資金について	<ul style="list-style-type: none"> 竹下内閣の時に「ふるさと創生資金」ということで各市町村へ1億円が支給されたと思うが、そのお金はどうなったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 新町については全額基金として積み立て、その利息部分のみ、ふるさと祭りや中学生海外派遣といった事業へ充当してきました。しかし、この合併で各一部事務組合から脱退する必要があったため、その脱退精算金として7億弱がありましたが、合併前に議会の同意を得て、この基金を財政調整基金に組み替え、その精算金の一部として充てさせていただきました。 	地域振興課長
渡部 宏 委員 1 住民体育館建設事業について	<ul style="list-style-type: none"> 体育館建設はいつ頃になるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 新市建設計画では後期とされており、これは平成23年度以降の事業となります。事業計画はあがっておりますが、具体的な内容はまだ決まっておりませんので、内容等は皆様の意見を聞きながら今後検討していくことになるかと思ひます。 	教育課長
金井 貴子 委員 1 3校の防犯カメラについて	<ul style="list-style-type: none"> 3校に防犯カメラが設置されたが、それを確認しているという先生方があまりいないというのが現状となっている。またカメラの設置場所もあまり目立たない所になっている気がする。先生方にカメラの確認をして下さいというのではなく、もう少しカメラを付けているということを防犯上強調していただけないか。 防犯カメラが設置されたというのを保護者へお知らせするものがあつたら良いと思うのですが。 	<ul style="list-style-type: none"> カメラを設置してまだまもないということで、先生方がなれていないということもあるかと思ひますが、何か事が起こる前によく活用できる体制や、予防の面での活用方法を今後よく学校と確認し実態を見ながら検討させてください。 市全体の中ではお知らせしておりますが、もっときめ細かいものをということで学校へもお伝えし、新町地域お知らせ版などで新町地域全体へPRして行ければと思ひます。 	教育課長

委員名・質疑事項	指摘・要望・確約要請事項等	対応方法	答弁者
<p>大野 治美 委員</p> <p>1 図書のリユースについて</p>	<p>・家庭でいらなくなった本を捨ててしまうのはもったいない。そこで図書館でそういった本を置けるコーナーを設け、貸し出したら図書館の利用も増えるのではないか。</p>	<p>・現在も本を捨てられず図書館へ持ってくる方がたくさんいます。委員さんがおっしゃるようなことが出来ればという思いはありますが、その本が図書館に合うものなのか、必要なものなのか、また場所等の問題も含め、さまざまな問題がありますので、現状では、清掃センターでのリユース事業と連携し、再利用を図る形をとっております。</p>	<p>図書館長</p>